

協働のまちづくり推進計画検討委員会（第8回）会議録

日 時	平成22年11月18日（木）14:00～16:15
場 所	富里市役所本庁舎3階第3会議室
出席委員	久野直衛委員長，長徳實義副委員長，石井壽恵子委員， 加藤千春委員，小泉喜市郎委員，竹生勳委員，荒野峰之委員， 斉藤榮子委員，鈴木勉委員，高澤忠彦委員，榊原孝委員， 長谷川敏彦委員，堀越等委員，森秀樹委員， 片貝勝也委員 （欠席5名：大木寿美子委員，小林隆夫委員，長谷正行委員， 二上正栄委員，新井正美委員）
アドバイザー	千葉大学法経学部准教授 関谷 昇氏
事務局	総務部企画課長，企画課企画調整室長， 企画課企画調整室員（2名）
傍聴者	1名

〔会議次第〕

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議題
 - （1）（仮称）協働のまちづくり推進計画について
 - （2）地域フォーラム（市民等との意見交換会）について
- 4 その他
- 5 閉会

〔会議概要〕

開 会	
委員長	会議録確認委員の選出（高澤委員，長谷川委員）
	（１）（仮称）協働のまちづくり推進計画について
事務局	資料１（P. １，３～９），参考資料１により説明
委員長	A班で補足や意見はあるか。
委員	内容はよいと思うが，実施が２７年度となっている項目がいくつも見られる。もう少しスピーディーにできないか。それぞれが他の項目と関連するが，これをしなければ次のステップに進みにくいというプライオリティーがあると思う。その辺を含めた整理が必要かと思う。
委員長	各項目について検討を加えていきたい。 ・（１）活動拠点の設備
委員	スペース的なことを触れていたが，どのあたりをイメージしているのか。
事務局	ある程度の人数が集まれるスペースとチラシづくり等ができるようなコピー機やパソコンなどの機材等がおけるぐらいの広さをイメージしている。
委員	スペースは，市内１ヶ所なのか。人口分布等を考えると，２ヶ所ぐらい必要ではないか。そうすると情報の一本化が難しくなってくる。今後の検討でかまわないが，設置場所が課題になると思う。

委員長	<p>市民活動をしていくための機能と同時にいろいろな活動をする人たちとの出会いの場でもある。機能の場とすると市内に数ヶ所あったほうが良いと思うが、出会いの場と考えると複数箇所だと逆にうまくいかない。</p>
委員	<p>活動単位を小学校区単位で進めていくのであれば、1ヶ所より、北部、中部、南部で作ったほうが市民にとっていい。北部コミュニティセンターや中部ふれあいセンターがあるので、南部にないとしたら、早急に南部の方が集まる場所、仮設でもブースを作ったほうが良いと思う。</p>
委員長	<p>機能で考えた場合に複数箇所が望ましく、活動単位に即して場を作ったほうが良いという提案が挙った。</p>
委員	<p>便利性でいくと各地域だが、出会いの場だと温度差がかなりあると言われている。温度差があるところ同士の交流も必要だと思うが、市全体で考えたときには、運営のあり方を考える必要があると思う。</p>
委員	<p>出会いの場でも南部と北部では全然違う。南部地域でも魅力的な活動がたくさんある。出会いの場で北部の人と触れ合ってもらいたいが、交通の便はどうするのか。ブースは数ヶ所にあって、どこか1ヶ所を出会いの場として大きくできれば、北部も南部も交流できるのではないかな。</p>
委員長	<p>活動拠点の場づくりという機能の面から、複数に設けたほうが合理的ではないかという意見が多い。交流の場は、担い手づくりや情報の共有で、交流できる場を作るような案が出されているので、そこで検討してもいいと思う。</p>
委員	<p>公共施設の範囲は、どういうものを想定しておけばいいの</p>

事務局	<p>か。例えば、学校が使用できるのか。市役所の中にブースが設けられるのか。今後地域の人に説明できるようなものを考えておかないといけないような気がする。</p> <p>事務局では、どういう場所が相応しいのかを考えたが、これは担当が考えることではなく、使用する人たちのニーズを把握しながら整備していかないといけないのではないかと考えた。夕方や土日でも使用できないといけなければ、設置場所も変わってくる。年次計画では、すぐにできるものもあるが、丁寧に進めていく必要があるだろうということで、23・24年度は、市民のみなさんに聞く期間として検討させていただき、25年度には1ヶ所でも設置することで、提案させていただいた。</p>
委員	<p>25年度では遅すぎないかと指摘をしようとしたが、担い手も高齢化し、継承者がいない状況なのだが、やむを得ないことなのか。</p>
事務局	<p>あくまでも事務局の考え方なので、委員会で検討していただければと思う。</p>
委員	<p>小さな部屋であれば、25年度まで待たなくても設置したほうが活性化につながると思う。</p>
委員長	<p>具体的なスペースをどのように確保するのか。場所の問題も設置場所と複数箇所設置するかどうか。開設時間など考えなければいけないことが挙げられた。できるところから設置して、他を検討していくことでもいいのではないかと。</p>
委員	<p>ブースの設置は、これから重要になる。NPOも含め、最初に壁にぶつかるのは、ヒト・モノ・カネ。それから場所、施設の問題で、どういうふうに設置するか市民の意見を聞くことは必要だと思う。北部コミュニティセンターと中部ふれあいセン</p>

<p>委員長</p>	<p>ターがあって、これから南部をどうするのか。また既存の北部，中部がどういう役割をしていくのかもあると思うので，そういう点も整理していく必要があると思う。</p> <p>我孫子市のようにビルの中に設置しているところもあれば，事務室の脇に設置しているところもある。すべての場所が高機能である必要はなく，設備内容としてのグレードをつけて設置することもありうるのかと思う。</p>
<p>アドバイザー</p>	<p>市民活動サポートセンターの業務の1つかと思うが，ブースはいくつ作ってもいいと思う。市とサポートセンターが連携しながら，情報や交流の場を作っていくイメージで，公共施設にコーナーを設置することもあるし，民家を使うパターンもありうる。どういうニーズがあるのか研究・調査する必要はあるので，何年かかけてどういう資源があるのかを検討しながら，段階的に進めていくのが一番だと思う。サポートセンターと関係なく設置すると，単なる場を作っただけで，誰も活用しなくなる可能性がある。ネットワーク機能を持たせ，地域住民にとって使いやすいような場に仕上げていくことが大事だと思う。</p> <p>・（２）活動支援及び中間支援機能の充実</p>
<p>委員</p>	<p>実施の時期が遅すぎる。「実施」は，相対的に足並みがそろった時期ととらえたい。できるところは進めていかないと，どんどん衰退していく。育成，支援は，積極的に行政も回りも盛り上げていく。地域協議会にしても第一小学区は，十分とはいえないが，ずっと活動している。出来上がっているところや作ろうとしているところもあるのだから，できるところからやっていくというような表現にしてもらいたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>協働のまちづくり推進課の設置は，23年度「実施」となっていて，サポートする体制を市は早く作りたいという意味が表</p>

委員	<p>れている。サポートセンターの役割・創設は、他にもたくさん推進事業がある中で、核になる部分かと思う。核になる部分は、走りながらでもやらないと他がうまく進めていけないのではないかという心配だと思う。</p> <p>サポートセンターとブースは、イメージ的に同じ場所に作って、各地域には、段階的に設置し、最終的にネットワーク化する方法でいいと思う。ここで重要なのは、まちづくり推進課の設置で、予算措置も伴うし、前段階でどういう準備をしていくか、全部はできないと思う。来年度の予算編成時期だと思うが、事業計画や予算も頭に入れないといけないと思う。</p>
委員	<p>最初にできるところから順番をつけていき、項目ごとの年次計画に留まらず、全体の計画の流れを作っておかなくてはいけないと思う。</p>
委員長	<p>委員会での共通認識をしたいが、市民活動サポートセンターの創設の目的、推進内容は明記してあるものでよろしいか。</p>
委員	<p>現段階ではよいと思う。地域フォーラムなどで意見が出てくれば、その都度考えていけばよい。</p>
委員	<p>仲介役としてのコーディネーターや指導役としてのボランティアの育成研修会等、具体的にはどういう内容、イメージなのか。講師等の選任や謝礼等はどのように考えるのか。</p>
委員	<p>コーディネーター等や講師には、実費弁償を出さなくてはいけないと思う。サポートセンターは、協働のまちづくりを推進していく上での中核になる重要な場所だと思う。予算の話をしたが、事業計画との関係はどうなのか。併せて、まちづくり推進課が23年度から「実施」となっているので、どういう点から入っていくのか計画が全体的に見えないので、危惧してい</p>

委員	<p>る。</p> <p>サポートセンターをどういう人が運営していくのかもグループで話し合った。市内には、人的資源があるのではないかとということで、そういう人を掘り起こしてそういう人たちにコーディネーターやボランティアリーダーになっていただくのがいいのではないかと話をした。</p>
委員長	<p>具体的にどう推進していくのか。推進できる能力を持った人が富里の中にいるのか。また組織ができるのかどうか。そういう心配、疑念はあると思う。他市の事例を見ると育つのに3～5年、10年と時間はかかる。コーディネーターは、最初はいろいろなところに顔が利く人やいろいろな活動をしている人がつなぎ役をし、リーダーの育成は、国や県でリーダー研修やサポートという体制があり、市内にも研修を受けた人もいるし、それぞれで活動されているので、なんとかできるのではないと思う。不足の部分は、有識者などに来ていただき、少しずつみんなで育てていければいいかと思う。</p>
委員	<p>有識者もそうだが、実践を踏まえ地域に密着した経験豊かな人もいるから、そういう人が仕組みを作っていくことが重要かと思う。</p>
アドバイザー	<p>市民活動サポートセンターの創設は、個人的に実行委員会を立ち上げて時間をかけて進めていかないと本当の意味で市民のものになっていかないと思う。実行委員会を立ち上げ自分たちのセンターという意識を持って、いろいろな関係者や行政も関与し、どういう形で、どういう機能を持たせたら自分たちの活動がしやすくなっていくのか常に考えながら進めていかないと定着が難しいかと思うので、そのあたりを考慮していくといいと思う。まちづくり推進課は、役所内で浮いた存在にして欲しくない。庁内で全体をカバーできるような部門におかれる</p>

委員	<p>か、またそういう運用をするかによってかなり違ってくる。行政と住民をつなぐことが必要になるので、そうならないようなしかけと位置づけと運用が問われる。実効性のある課にすることを計画の中に盛り込んでいただきたい。</p> <p>組織を作る場合、1つの課を作ればいいということではなく、まちづくりは、かなり幅広くいろいろな分野に関連するので、どういう機能と役割を果たしていくのか組織条例があると思うが、そういうものを作っていないか。</p>
事務局	<p>推進課の設置は、3年前から要望をしている。現状は、企画課で計画を策定しているが、来年はどのようなふう実践していくのか体制を整えていかなくてはいけないと思っている。</p>
委員長	<p>個人的な印象だが、市の職員は、割と真摯に考えているという印象を持っている。市民活動サポートセンターは、市民が作るのか、まずは実行委員会を立ち上げ、これに強力な人たちが集まり、市の推進課と両輪となって進んでいけば、市の中でこの課が浮くということはないと思う。そういう意味でも市民レベルの実行委員会の内容は非常に重要かと思う。</p>
委員	<p>・(3) 財政的援助及び活動資金の確保</p> <p>対象者が、市民活動団体だけで他は消されている。これからは地域のことが大事だというのに地縁による団体が消されたのはどういうことか。</p>
事務局	<p>地縁による団体の代表的なのは自治会で、自治会に対しては、集会場の建設や防犯灯の補助等ある。会費も集められ、一定の資金がある。一方、市民活動団体は、会費もあるが、市からの補助がない。資金を確保する仕組みやシステムがないこと</p>

委員	<p>から限定した。</p> <p>市民活動団体は、3年間しかもらえない。しっかりした事業であっても3年で打ち切りになのか。</p>
事務局	<p>今の補助金の仕組みが3年だが、他市では、他にもメニューがある。活動団体の立ち上げ時の支援や事業を行うときの支援など市民活動団体からの提案に対して支援しているものと行政からの提案というものがある。幅広くいろいろなことができな いかを検討している。</p>
事務局	<p>3年の意味合いは、活動団体自体が、自立するための補助ということで、自立できるような形で団体も努力していただきたい。企業でやっている補助金等の活用もある。活動団体も3年続けると事業内容も成熟し、ステップアップするような事業を展開できるようになり、そのための補助金も考えている。</p>
委員	<p>補助金を交付したところに、行政は見に行っているか。</p>
事務局	<p>実際に現地には行っていない。公募型補助金に関しては、どう いうことをやったかを発表する形になっている。</p>
委員長	<p>補助金と基金の違いは何か。実施主体がどちらも市だが、補助金は、市でいいが、基金に関しては、サポートセンターが主体となってもいいのではないか。その先のフォロー、サポートも手も添えたものになるかと思う。</p>
委員	<p>公募型補助金は、ある程度力を持ったなら自立してできるというのが主旨でもある。力を持っているところは、すでに自主努力も含めてやっている。基金は、補助金の財源として活用するということで違う要素ではないか。</p>

委員長	<p>補助金は、税金が原資で、サポートするためのお金を増やすための仕組み、寄付、後援、協賛のシステムを工夫していきたいとあるが、自らが活動資金を増やすシステムを構築していこうという考え方だと思う。運営主体は、いろいろな枠組みがあると思うが、できるだけ市民目線になる方法で、市が一括ではなく、何らかの団体が主体になってやっていくのが望ましいのではないかと。</p>
アドバイザー	<p>いろいろな制度設計がありうらと思う。数百万の財源を確保して市民が提案したものについて市民からなる委員会で審査をし、採択をしていくのが、一般的なパターンとしてある。財源をどう担保するのかという部分で、市としてどのくらいの検討をされているのかどうか。市民税の1%支援制度で、市川市、八千代市では、納税者が市民活動団体を指定して補助をしている制度がある。君津市、太田市では、あくまでも財源確保で、市民税の1%を市民提案、行政提案の協働事業に使っている。制度設計はいろいろあると思うが、本気で協働のまちづくりを推進していくのであれば、そのくらい思い切った判断をしてもいいのではないかと。別のファンドの作り方は、補助金の抜本的な見直しとの連動で、団体への補助金をカットしていき、自動的に補助金を出すのではなく、自分たちで企画を練って申請したところに交付していくように変えていく。そういうことで、補助金の財源を見出していきやり方もあるので、何を財源に制度に結び付けていくのか検討してもいいかと思う。基金については、市でふるさと応援基金を設置するところや、市民活動センターでやるところや、民が民を支える制度もある。京都市に「地域創造基金」という公益財団があり、寄付金を募ったりする。支援をした人は、税制面での優遇措置をとるなど公益財団制度として法制度上可能になった。そういうものをうまく組み合わせながら民が民を支える仕組みをつくる。寄付金のあり方も含め、いろいろ検討しながら、基金の立ち上げを考えたほうがいいのかと思う。補助金に関して、事例も多くあるし、市</p>

委員	<p>の財政的な面もあるので、計画にはこういう形で盛り込んで、いくつかのパターンを調査、研究して、立ち上げるのがいいかと思う。</p> <p>行政改革の答申をいただいて、市の補助金の見直しをやっている。かなりの額が節減できた。それは減らせばいいという話ではなく、新しい政策だとかまちづくり関係に振り向け、公募型補助金を創設した経緯がある。</p>
委員	<p>・(4) 活動単位（ネットワーク）の拡大</p> <p>27年度では遅すぎる。23年度から走りながら進めていく方向で修正した形を望む。</p>
委員	<p>すでにやっているところもあるので、そこを見習ってやっていけばいいのではないか。</p>
委員	<p>活動団体は、個々でやっていける部分もあり、組織を作ってしまうと運営資金の負担が伴い、横のつながりを必要としないものもある。逆に市全体を見たときに共通するようなテーマが発生した場合は、おそらく横のつながりがないとなかなかうまくいかないのではないかとというのがあった。</p>
委員	<p>市民活動サポートセンターの創設の中には含まれないか。サポートセンターの目的は、市民活動団体を支援や協働のまちづくりの拠点としての機能を果たし、横の連携を密にする。横のつながりは大事だと思うし、早急に欲しいものではあるが、協議会は堅苦しいイメージがある。</p>
委員	<p>サポートセンターは仲介役で、横のつながりで動かないといけないケースは、サポートセンターではなく、地域協議会が受ければいいのではないか。全体的に支援がいるようなところを</p>

<p>委員長</p>	<p>サポートセンターが機能していくのではないか。</p> <p>地域づくり協議会については、担い手としての機能が大きい。そういう理解でよろしいか。</p>
<p>アドバイザー</p>	<p>地域づくり協議会を小学校区単位でつくるポイントは、どういう規模でどういうことを担うのが一番効果的なのかを整理していくことである。宝塚市では、自治会がやること、小学校区単位の協議会でやること、広域でやることを3層構造でやっている。当事者同士で議論していくプロセスをしないと屋上屋を重ねるという批判を受ける。千葉県内では、流山市と香取市で取り組み、市民フォーラムでもそういう批判が出ている。モデル地区で試し、異議や問題点を幅広く共有し、他に発信して段階的に立ち上げていく。一気に立ち上げる必要はないので、キーパーソンがいて、できるようなところは、モデル地区に指定して、成功例を作っていくことでもいいかと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>年次計画の中に「試行」を入れたらどうか。</p> <p style="text-align: center;">休憩（15：50～16：00）</p> <p>（2）地域フォーラム（市民等との意見交換会）について</p>
<p>事務局</p>	<p>資料2，参考資料2により説明</p> <p>◎事前準備資料作成委員の決定 （石井委員・加藤委員・小泉委員・斉藤委員）</p> <p>◎当日の体制，出欠確認</p> <p style="text-align: center;">閉 会</p>